

サービス・ニュース Service & News

3階グリーンゾーンがパワーアップ!

1. 「デジタル」ができました

場所 グリーンゾーン中央
今や英語に並んで、ビジネスや就活に欠かせない、パソコンやネットワーク、SNS、ソフトウェア、プログラミングなどの知識やスキル。こうしたデジタル情報についての本を集めた「デジタル」を作りました。どうぞ活用ください。

2. 「知の入口」新書・文庫コーナーが進化しました

場所 グリーンゾーン手前
新書・文庫のコーナーに、より多くのシリーズを集めました。一般的に書店では出版社ごとに並ぶ新書や文庫ですが、当館では図書館の分類法に沿って並び、内容や主題で選べるようにしています。興味のある分野のタイトルを眺めているだけでもおもしろいですよ。

ZONE pick up! Green zone

2階 オレンジゾーン
＜経済・法律・政治・社会＞などの本を集めた図書フロア

＜メイン展示＞
『今こそ、統計!～統計の世界へようこそ～』

ナイチンゲールが統計学と深い関わりがあることをご存知ですか? 医療の世界だけではなく、統計は私たちの生活に不可欠な存在となっています。しかしそれゆえに、悪用されることもある統計。この機会にいろいろな角度から「統計」を読み解いてみませんか。日比谷カレッジではOECDや世界銀行の統計、データの調べ方についての講座を行います。(詳しくは中面をご覧ください)



▲オレンジゾーンの入口と中央の2ヶ所で展示しています。

＜常設コーナー＞『アメリカンシェルフ』

わたしの一冊

当館スタッフの推薦本を紹介します。
『マッカーサーの日本国憲法』
キョウコ・イノウエ著 古関彰一・五十嵐雅子訳
おすすめる人 図書フロア 勘解由小路 承子

9月4日、最高裁は婚外子相続差別の違憲判断を出しました。今回焦点の一つとなった憲法24条「家庭生活における個人の尊厳と両性の本質的平等」は草案制定時から論議を呼び、草案を審議した帝国議会でも最後まで紛糾しました。この本は「個人の尊厳」についての日米の理解のズレ、より家族に重点を置くべきという議論が展開された審議過程を私に教えてくれました。憲法を言葉、文化、文化のレベルでじっくり考えることができる一冊です。

桐原書店 1994年
信教の自由、家庭生活における個人の尊厳など、日米の文化や表現の差が際立つ条項にしばり、日本国憲法の制定過程を追う。

10月の展示情報 Exhibition

2F パープルゾーン
■常設展示 ▶「日比谷図書館の歴史」「太田道灌コーナー」
■「エドノミクスー江戸の経済事情」
■特別展 ▶「100年後まで残したい18冊」(三角台。～10月中旬)

3F グリーンゾーン
■「知の入口-文庫と新書の世界-」(～10月中旬)
■講座関連 ▶「グリーン・イノベーション～環境と接続可能な社会の実現に向けて」

3F ブルーゾーン
■「ことば典の世界」

※展示内容は変更する場合がございます。

あなたなら、この問いにどう答えるのか? 10月14日(月・祝) 17時まで

現在、1階で行っている特別展「終わりに始まりもの25の問いと100冊の本」は、「終わり」「はじまり」「わたし」「未来」をテーマにした25の問いを来場の方に投げかける参加型イベント。図書フロアにも問いかけが用意されています。こちらは付箋に回答を記入して、柱に貼っていただくスタイル。みなさんからのたくさんの回答の中から一部をご紹介します。

「本」に関する問いかけ特設サイトを開設しています。

問いかけに回答をお寄せください▼
<http://hibiyal.jp/hibiya/exhibition2013/>
当館ホームページにある特設サイトは、幅広い層の考えに触れたり、交流することができる参加型サイトです。みなさまの回答をお待ちしています。

運命的な本との出会いはありますか?

司馬遼太郎『燃えよ剣』、太宰治『斜陽』などの小説、『ドラえもん』『スラムダンク』などの漫画、『モモ』『エルマーの冒険』『カラフル』など幼い頃に読んで感銘を受けた児童文学まで、様々な本のタイトルが並びました。

■ 場所: 2階 図書フロア

百年後の図書館はどうなっているのでしょうか?

「イケメンしかない図書館」
「ロボットが貸し出ししてくれる」
「本が置いていない図書館」
「紙の本に触れられる貴重な場所に」
「あらゆる人や動物、モノがもつ記憶が見られる場所になっている」等。

■ 場所: 3階 図書フロア

千代田区立日比谷図書文化館 広報誌

日比谷図書文化館は11月4日に開館2周年を迎えます。2周年を記念し、ウィリアム・シェイクスピアのすべての戯曲を翻訳されたことと知られる小田島雄志先生をお迎えし、文学講演会を行います。シェイクスピアの戯曲に一貫して流れる人生観(人生には幸福もあれば不幸もある)や人間観(人間には表と見せかけもあれば裏と真実もある)は古今東西、誰にでも当てはまる真理でありましょう。これをリアリズムとユーモアをもってどう表現したのか。セリフを紹介しながら、四世紀を超えてなお、世界中で愛されるシェイクスピアの魅力をお話させていただきます。

日比谷カレッジ
開館2周年記念 文学講演会

◆ 英文学者・演劇評論家
Yoshi Okashima

小田島雄志
「シェイクスピアの人間学」

日比谷カレッジ
作家・国文学者
林望
Nozomu Hayashi

「源氏物語、そのゆるぎなき表現」(全3回)

見事な表現によって彩られている『源氏物語』。この名作の「表現」に着目し、哀切な表現、ユーモラスな表現、自然描写の冴え、人間心理を穿つ表現など、いくつかのテーマを設けて物語中の特に筆の冴えを見るべきところを抽出し、詳しく読んでいく全3回講座です。第2回はロバート・キャンベル氏をゲストにユーモアについて考え、第3回は石山智恵氏をゲストに名文を朗読します。(主催: 廣徳財団)

第3回ゲスト 石山智恵
第2回ゲスト ロバート・キャンベル

11月15日(金)
19:00~20:45(18:30~受付)

■ 場所: 地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
■ 定員: 200名(申込順)
■ 参加費: 1000円(千代田区民500円)
※千代田区民の方は、当日、図書貸出券や健康保険証など住所が確認できるものをお持ちください。

日時	講演内容
第1回 10月30日(水) 18:30~20:10	「源氏物語の名文くさぐさ」
第2回 11月28日(木) 18:30~20:30	「源氏物語のユーモア」 ゲスト: ロバート・キャンベル(東京大学大学院教授)
第3回 12月17日(火) 18:30~20:30	「源氏物語のドラマ性」 ゲスト: 石山智恵(フリーキャスター)

■ 会場: 地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
■ 定員: 各回200名(申込順)
■ 参加費: 各回500円(千代田区民及び学生は無料)
※千代田区民の方は、当日、図書貸出券や健康保険証など住所が確認できるもの、学生の方は学生証をお持ちください。

calendar 開館時間: 平日10時~22時、土曜10時~19時、日祝10時~17時、休館日

2013年 10月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

2013年 11月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

■ お問合せ先: 千代田区立日比谷図書文化館
〒100-0012 千代田区日比谷公園1-4 TEL: 施設代表 03-3502-3340
図書総合カウンター 03-3502-3343 URL: <http://hibiyal.jp>

access

東京メトロ
●千代田線
●日比谷線
●丸の内線
「霞ヶ関」徒歩5分
JR「新橋」徒歩10分
都営地下鉄
●三田線
「内幸町」徒歩3分

駐車場
当施設に駐車場はございません。公共機関をご利用ください。

10・11月の講座

▶「日比谷カレッジ」とは、日比谷図書文化館が主催・共催で行うセミナーやイベントです。「江戸・東京」「本」「スキルアップ」「芸術」「センスアップ」の5つのカテゴリーに基づき、さまざまな「学び」と「交流」の場を提供します。



10/2 (水) <EDO ART EXPO 連携企画> 第18回 江戸歴史講座「江戸の美－琳派の系譜－」

講師：内藤 正人（慶應義塾大学文学部教授・慶應義塾大学アートセンター所長）
「江戸の美意識」をテーマとするEDO ART EXPOと連携した第一弾の講座。「琳派」は、江戸初期の依屋宗達たち、江戸中期の尾形光琳たち、そして江戸後期の酒井抱一たちの系譜を総称する言葉です。彼らには師承関係はなく、時代も活動場所も異なりますが、それぞれが先人の業績を慕い、その遺作から多くを学びながらも新たな創造を繰り返すという、興味深い軌跡を残しています。琳派の系譜について、江戸美術の研究者が支持するオーソドックスな説を前提にお話しします。



- 日時：10月2日(水) 19:00～20:30(18:30より受付)
 - 会場：4階 スタジオプラス(小ホール)
 - 定員：60名 ■ 参加費：1000円(千代田区民500円)
- ※千代田区民の方は、当日、図書貸出券や健康保険証など住所が確認できるものをお持ち下さい。

10/7 (月) 第19回 江戸歴史講座「江戸の美－北斎・広重とめぐる江戸名所－」

講師：藤澤 紫（國學院大学客員教授・国際浮世絵学会常任理事）
江戸庶民に愛され、育まれた浮世絵の豊かな世界は、海外でも高い人気を誇っています。北斎や広重らの人気絵師が手懸けた名所絵の逸品を、鮮やかなスライドを介して楽しく読み解きます。一緒に、浮世絵ワールドを楽しみましょう。



10/4 (金) ほか 統計調べ方講座<全3回>

私たちの身の回りにあるデータ化された情報から何を読み解くのか？ 今話題の統計を身近に感じていただくための講座です。第2回は、ニュースなどで紹介されることの多いOECD(経済開発協力機構)統計の調べ方について学びます。OECDiLibraryやパリ本部のウェブサイトなどもご紹介。第3回は、無料で利用可能な世界銀行のデータ(経済、人口、貧困、保健など)の調べ方や、オンライン上でグラフや、チャートに変換する方法、二次利用の仕方などについてご案内いたします。

- 第2回 10月4日(金)
「OECD統計の調べ方～経済統計から幸福度指標まで～」
講師：高橋しのぶ(OECD東京センター)
- 第3回 11月1日(金)
「世界銀行の「オープンな開発」～データからみる世界の状況～」
講師：安田泉(世界銀行東京事務所)
- 時間：いずれも19:00～20:30(18:30より受付)
- 会場：4階セミナールームA(会議室) ■ 定員：各回24名 ■ 参加費：無料

▶ 参加申込：電話(03-3502-3340)またはEメール(college@hibiyal.jp)にて、講座名、お名前(よみがな)、お電話番号をご連絡ください。当館1階の受付でもご予約を承ります。各講座ともに定員になり次第、締め切らせて頂きます。キャンセルの場合はご連絡ください。参加費は当日支払いです。

千代田区民割引のある講座は、当日、図書貸出券や健康保険証など住所が確認できるものをお持ちください。

10/11 (金) ほか 日比谷オペラ塾「作曲家でたどるオペラのあゆみ(前期)」(全6回) 第1回 オペラの誕生 <モンテヴェルディ>

講師：戸口 幸策（成城大学名誉教授）
時代を代表するオペラ作曲家にスポットを当てながら、作品と作曲家について理解を深める、全6回の連続講演会。第1回は本格的オペラの始祖といわれるモンテヴェルディについて、お話いただきます。初心者にも、オペラ愛好家にもご満足いただける内容です。(主催：フェニーチェ劇場友の会)

- 日時：10月11日(金) 19:00～20:30(18:30より受付)
- 会場：4階スタジオプラス(小ホール)
- 定員：各回60名 ■ 参加費：6000円(6回分)、各回1500円<第2・3・4・5・6回予告>
- 11月12日(火)オペラの改革者<グluck/ハイドン>岩下 真好(慶應義塾大学教授)●12月13日(金)オペラの天才<モーツァルト>堀内 修(音楽評論家)●1月23日(木)オペラの醍醐味<ロッシーニ>水谷 彰良(日本ロッシーニ協会会長・オペラ研究者)●2月20日(木)ベルカント・オペラの旗手<ドニゼッティ>吉田 光司(オペラ研究者)●3月11日(火)革命的オペラ作家<ワーグナー>船木 篤也(音楽評論家)

10/15 (火) ほか デキるグローバルビジネスパーソンになるための財務塾2013 株主との関係を見直そう！

講師：手島 直樹（経営コンサルタント、インサイトフィナンシャル(株)代表取締役）
外国人投資家の株式保有が大幅に増加してきた昨今、日本企業と株主との距離感とは？ 第1回目は企業のケースを取り上げながら、あるべき株主還元について考え、第2回目は企業には株主や投資家との対話が必要な中で、今後IR部門に求められる機能を考えます。

- 日時：第1回 10月15日(火)「株主還元」
第2回 10月29日(火)
「IR(インベスター・リレーションズ)」
いずれも19:00～20:30(18:30より受付)
- 会場：4階 スタジオプラス(小ホール) ■ 定員：40名 ■ 参加費：3000円(2回分)



10/16 (水) 展覧会への入口講座 Vol.5 三菱一号館美術館 × 日比谷図書文化館 世紀末の人間模様

「三菱一号館美術館 名品選2013」の楽しみ方
講師：安井 裕雄（三菱一号館美術館 主任学芸員）
三菱一号館美術館で10月5日から開催される展覧会「三菱一号館美術館名品選2013 近代への眼差し印象派と世紀末美術」をよりよく理解するために、19世紀後半から20世紀初頭にかけて、フランス近代絵画が最も華やかであった時代を彩った交友関係を中心に解説します。

- 日時：10月16日(水) 19:00～20:30(18:30より受付)
- 会場：4階 スタジオプラス(小ホール)
- 定員：60名 ■ 参加費：1000円(千代田区民500円)

※千代田区民の方は、当日、図書貸出券や健康保険証など住所が確認できるものをお持ちください。



ビエール＝オーギュスト・ルノワール 《長い髪をした若い娘(麦藁帽子の若い娘)》
1884年 油彩/カンヴァス、三菱一号館美術館寄託

10/18 (金) データベース講座:Mpacで市場規模やマーケットシェアの調べ方を学ぶ

講師：椎野 由大（株式会社富士グローバルネットワーク マーケティングデータサービス部）
当館で利用できるオンラインデータベース「Mpac」では、「市場調査データ」「コンビニPOSデータ」「家計調査データ」「消費者アンケート」などを調べることができます。Mpacの基本操作はもちろん、その用途や利便性についても解説します。

- 日時：10月18日(金) 19:00～20:00(18:30より受付)
- 会場：3階 ライブラリープラス
- 定員：10名 ■ 参加費：無料

10/19 (土) ひびや落語会@ライブラリー 噺 -四-

出演：柳家 さん生、柳家 甚語楼、他
秋真っ只中の土曜の午後、日比谷公園内での本格的な落語会においてになりませんか？ベテラン・さん生師匠、実力派の甚語楼師匠による落語会も、今回が4回目。折りしも当日は満月、どんな噺が飛び出すやら…お楽しみに！(主催：DNA/協力：ジグノシステムジャパン)

- 日時：10月19日(土) 14:00～16:00(13:30より受付)
- 会場：地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール) ■ 定員：200名
- 木戸銭(全席自由)：前売2000円/当日 2500円/千代田区民1500円

※千代田区民の方は、当日、図書貸出券や健康保険証など住所が確認できるものをお持ちください。



柳家さん生



柳家甚語楼

10/25 (金) ほか ～星のソムリエ®が語る～ 天界の音楽

講師：皆川 敏春(星のソムリエ®・国立科学博物館天体観望会ボランティアスタッフ) 中山 美佳(ピアニスト・独立行政法人 宇宙航空研究開発機構 JAXA職員)

星や天体の話を交えながら、宇宙が奏でる音楽を堪能する全2回の講座です。第1回は現在に至るまでの宇宙と音楽の関係を、様々な音を聴きながら学びます。第2回は作曲家・ピアニストである講師自ら、星空を描いた曲を弾き、語ります。星のソムリエ®が案内する、宇宙と音楽の世界をぜひご体感下さい。

- 日時：第1回 10月25日(金) 第2回 11月8日(金) いずれも19:00～20:30(18:30より受付)
- 会場：第1回 4階 スタジオプラス(小ホール) 第2回 九段生涯学習館6階 レクリエーションホール
- 定員：60名 ■ 参加費：3000円(2回分)



撮影：皆川 敏春

10/31 (木) 東京宝塚劇場開場80周年カウントダウンイベントII 「宝塚今昔物語 & 純名里沙・笹子重治・佐藤芳明によるミニライブ」

講師：久保 孝満（東京宝塚劇場総支配人）
純名 里沙（元花組のトップ娘役・女優・歌手）
伴奏：笹子 重治（ギタリスト・音楽プロデューサー）
佐藤 芳明（アコーディオニスト）

来年2014年の東京宝塚劇場開場80周年を記念した第2弾のイベント。東京宝塚劇場総支配人を講師に迎え、宝塚歌劇の今と昔を比較しながら、現在の劇場運営の様子に触れ、百周年を迎える宝塚歌劇の今後の発展を展望していただきます。また、ゲストに元花組のトップ娘役の純名里沙さんにギタリストの笹子重治さん、アコーディオニストの佐藤芳明さんを迎えてミニライブも実施します。

- 日時：10月31日(木) 19:00～20:30(18:30より受付)
- 会場：地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
- 定員：200名 ■ 参加費：1000円(千代田区民500円)※千代田区民の方は、当日、図書貸出券や健康保険証など住所が確認できるものをお持ちください。



11/2 (土) 古書で紐解く近現代史セミナー 第3回 『国史大辞典を予約した人々』

～百年の星霜を経た本をめぐる物語～
講師：佐滝 剛弘（リベラルアーツ・ジャーナリスト）
明治末期、近代日本を切り拓かんとした人々がこぞって予約した本がありました。それは1908年に吉川弘文館刊行の『国史大辞典』。偶然、その「予約者芳名録」を発見した講演者が、芳名録に記された百年前の人々の歴史を調査してきたお話と、本を刊行するまでに至った経緯を語ります。

- 日時：11月2日(土) 14:00～16:00(13:30より受付)
- 会場：地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
- 定員：200名 ■ 参加費：500円(千代田区民無料)

※千代田区民の方は、当日、図書貸出券や健康保険証など住所が確認できるものをお持ちください。



佐滝 剛弘

11/6 (水) ほか 日比谷サステナブルビジネスプロジェクト 「サステナブルビジネスへの道しるべ」

今や、「サステナビリティ」は地球環境の領域でも、ビジネス界でも急速に重要性を増しています。日々のビジネスの現場でこれらの問題に向き合うヒントや指針を提供します。第1回目は、未来予測を環境科学の観点から俯瞰し、持続可能性への道しるべを議論します。第2回目は、グリーン経済に向けてビジネスはどう変化する必要がありますか？ 事例を交えながら考えます。

- 第1回11月6日(水)「地球の破綻」～解決への道筋を考える
講師：安井 至(東京大学名誉教授、国連大学元副学長)
※第1回では、課題図書『地球の破綻』(講師者、日本規格協会、2012年)や、課題チャレンジもあります。詳細はHP、チラシをご覧ください。
- 第2回 11月21日(木)グリーン経済へのチェンジ・メーカーの条件
講師：広石 拓司(株式会社エンバブリック代表取締役)
- 時間：いずれも19:00～21:15(18:30より受付)
- 会場：4階スタジオプラス(小ホール)
- 定員：各回40名 ■ 参加費：全2回 3800円(各回1回のみ参加は2000円)



広石 拓司

日比谷カレッジ 古文書塾てらこや10月期 本講座開講

古文書専門塾として、初心者から経験者まで楽しみながら学んで頂ける「古文書塾てらこや」。多種多様な13講座を開講します。

- 古文書の魅力に出会う【入門コース】(全2講座 4クラス)
筆字のくずし方を初歩から学べます。
- 古文書から見えてくる多様な世界に感動する【本科コース】(全3講座)
くずし字の史料を読み解いて歴史の真実に迫ります。
- 歴史の躍動を感じる【特別講座】(全8講座)
江戸時代の多様な姿・史料を用いて、歴史の具体像を楽しみます。

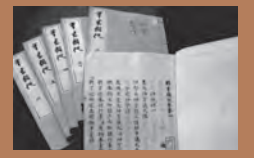
- 期間：10月7日(月)～随時開講
- 会場：4階 セミナールーム(会議室)
- 定員：各24名(申込順)
- 参加費：
【入門コース】【本科コース】各34,600円(全10回講座・6ヶ月分、資料代込)
【特別講座】各14,150円(全5回講座・3ヶ月分、資料代込)
※資料をご希望の方には 無料で送付致します。
- お問合せ：電話 (03-3502-3340)

特別研究室 ミニ通信

特別研究室企画展示「近代日本を支えた江戸・明治の教養」
第1部 漢学の素養 -内田嘉吉が求めた明治に伝わる江戸期の教養-
10月22日(火)～12月28日(土)

維新後の近代日本を切り拓いた多くの教養人は、西洋文明を受け入れながらも、漢学の素養を大事にし、かつ新しい教養の創造にも努めました。本企画では、特別研究室で所蔵する江戸～明治に発行された教養書を展示します。第1部では『群書類従』や『貞観政要』『漢魏叢書』など江戸の教養、明治人の漢学素養に触れられる和漢書を紹介いたします。

- お問合せ：特別研究室 電話(03-3502-3340)



<予告>平成25年度 文化財特別展 「鎌倉と江戸-中世と近世の武士-」

鎌倉と江戸は、東日本におかれた幕府の政権所在地でした。しかし、御家人の力が強かった鎌倉時代と、幕府が大きな力を持っていた江戸時代では、武士の考え方は大きく異なります。今回は、御家人や大名・旗本に関する資料や、政權都市整備などを示す鎌倉と千代田区内で出土した遺物などを展示し、中世と近世の武士がどのような考えを持っていたのか紹介します。

- 会場：1階特別展示室
- 期間：平成25年10月26日(土)～12月8日(日)
- ※休館日11月18日(月) ■ 入場無料